

当会における新型コロナウイルス感染者の発生について

令和2年9月1日（火）、一般社団法人白山青年会議所メンバーの1名が新型コロナウイルスに感染していることを確認しました。感染が確認されたメンバーは8月28日（金）より発熱の症状があり、PCR検査を実施したところ9月1日（火）に陽性と判明しました。

本人からの行動履歴を遡り、接触のあった4名のメンバーが濃厚接触者としてPCR検査を実施し、9月3日（木）に4名全員が陰性であると判明しました。またその後の調査の結果、新たな濃厚接触者と判断された会員や新たな感染者は出ておりません。

当会としては、感染者が発生したことを受けまして、感染拡大防止策として9月2日（水）より9月30日（水）まで会員同士で多数集まって行う事業や会議をすべてWEBや電話、メールなどの非対面の方法で行うこととし、その旨を全会員に周知しました。

今回はJC活動以外での感染でありました。現在、本人は入院しておりますが、幸い軽症であると本人から聞いております。感染経路が不明であったことから、我々会員としても、いつどこで誰が感染するかわからない状況であることを改めて認識しております。今後の活動については、新型コロナウイルス感染防止策を講じながら、「新たな生活様式」に対応した会議運営を行い、感染拡大防止策を講じながら今後の事業、会議に取り組んで参りたいと考えています。

この度は、日頃より当会の活動にご理解とご協力を頂いております関係各所の皆様には、大変ご心配をおかけすることになりましたが、改めまして、当会の今後の活動に対し、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年9月3日
一般社団法人白山青年会議所
理事長 西川晋平

